

高森高校図書館報 号外

発行：令和元年6月

図書委員研修会に行ってきました！6月10日（月）

図書委員研修会とは、荒玉、菊鹿、阿蘇地区の20校の生徒が集まる研修会です。今年度は高森高校図書委員会が主催当番校でした。本来は主催当番校が会場となりますが、今回は水前寺にある熊本県立図書館を会場としました。17校から生徒46人が集まりました。

<p>開会前の 受付準備</p>		<p>開会の言葉 西喜先生</p>	
<p>主催校 図書委員長の 挨拶 岩下くん</p>		<p>司会 2年生 工藤さん</p>	
<p>小畑祐介先生講演 「図書館について」 図書館の種類や役割につ いての解説をしていただ きました。</p>		<p>バックヤードツアー で普段は入れない書 庫を見学。古文書も 見せてもらいまし た。</p>	
<p>鶴本市朗先生 「文豪ストレイドッグス でブンガクしよう」文豪 たちの実像を学びまし た。</p>		<p>宮川 子司書による レファレンスの説 明。レファレンスと は図書館利用者から 寄せられる相談を解 決することです。</p>	
<p>他校生徒と5人一組 のグループをつくり、課 題の解決を目指しまし た。自己紹介から役割分 担まで、自分たちで決め ました。</p>		<p>高森高校図書委員が、 グループリーダーとして 活躍しました。 他にも準備や受付、会 場案内など、大忙しの一 日でした。</p>	

参加したみなさんから寄せられた感想

- 普段見られないところや、聞けないような話が聞けてよかったです。
- 司書さんは、本を貸す、返すだけの仕事とっていたけど、色々な仕事があって大変なんだなと思いました。
- 文ストのおはなしで文豪のことを知ることができたので、文豪の本を読んでみようと思いました。
- 今回の研修で、図書館にはたくさんの役割があることを知りました。
- 初めての研修で、すごく不安がありましたが、とても楽しく様々なことを知ることができました。参加できてよかったです！
- 身近にこんな大きな図書館はないので、いい経験になりました。
- 他の学校の人と交流できてよかったです。

祝

高森高校は

H31 子どもの読書活動優秀実践校として 文部科学大臣の表彰を受けました！

今回の受賞は、図書委員会のユニークな活動内容、学校全体で読書活動に取り組んでいること、貸出冊数の多さ、などが評価されたようです。これからも高森高校図書委員会は、皆さんと本とをツナグ！役割を果たせるようがんばります。

